

2023年度活動報告書



一般財団法人

カンボジア地雷撤去キャンペーン

Cambodia Mines-remove Campaign

地雷原での教育支援

CMCボップイ三好小学校（バタンバン州）



2023年11月に新学期を迎え児童数は昨年の113名から121名に増えました。学校周辺の道路状況が更に良くなった事で経済環境が改善されつつある事を実感しました。（校門手前の道路は従前どおり雨季には自動車の轍で抉られてしまう状況が続いてます）

CMCカンボジアスタディツアーでは株式会社三好不動産様からサッカーボール、三好不動産ロゴ入りのお菓子（三好饅頭）が小学校の子供たちに贈呈されました。



当日は保護者の方々も学校に来られて三好饅頭を美味しく食べておられたのがとても印象的でした。

交流タイムではサッカーを楽しんだり、ツアー参加者からけん玉披露やシャボン玉遊び、子供たちへの折り紙指導等で参加者皆さんアクティビティを楽しんで頂きました。

地雷原での教育支援

CMCコーントライ夢中学校（バンティミンチャイ州）



新学期を迎え生徒数は172名となりました。先生達は以前から生徒数を増やすべく個別宅訪問や学校環境改善等努力されてきましたが、学校周辺地域はコロナ禍で経済的なダメージが大きくその影響は学校にも及んでいます。生活のため学校を辞めて働かざるをえない生徒が多くいるとの事で厳しい現実を目の当たりにしました。

スタディツアーでは株式会社三好不動産様から子供たちにサッカーボールがプレゼントされました。授業参観の後は恒例のサッカー交流となりました。



恒例の夢スクール2008主催の卒業旅行も今年は無事に遂行する事が出来ました。卒業生の皆さん、先生達この日を楽しみに待っててくれました。

地雷原での教育支援

CMCトゥールポンロー中学校 コダマスクール（バンティミンチャイ州）



新学期を迎え生徒数は223名と昨年216名から増えています。校内ではSDGsの取組（資源ごみ回収）がさなれており、運動場やサッカーコート芝生の手入れが丁寧にされています。生徒達の環境への意識は訪れる度に高まっている印象です。今回のスタディツアーの訪問では学校建設時から継続的にお力添えを頂いていた株式会社データ・マックスの児玉悦子様が昨年6月にお亡くなりになったので生徒、教師、ツアー参加者全員で、弔意を込めて黙祷を捧げました。



CMCセクソク林田小学校 （バタンバン州）



昨年度から児童数は10名増えて現在111名、教員数も2名追加の5人体制（校長含む）となりました。人員が整い6年生の授業が出来るようになったのは大変喜ばしい事です。新任の先生方には、今後のCMCと学校との連絡体制等について打ち合わせを行いました。

ドネーション

Cambodian Self Help Demining - CSHD



CMCの長年の現地カウンターパートであるCSHDの担当のバンイティスレイ地雷原（カンボジア博物館から20キロの距離、一ノ瀬泰造さんのお墓からほど近い場所）訪問視察を行い、当日午前に見つかった地雷爆破処理見学の後にドネーションを行いました。

日本でご支援を頂いている皆様を代表し、日々命懸けの撤去活動を行っているデミナーズに対して敬意を表しました。

(2023年11月17日)

PRC Battambang (フィジカルリハビリセンター)



地雷被害者を含めて身体に障害を抱えた患者さんの為のリハビリテーション施設。運営開始から患者の来訪者は27000人以上に達していますが、その半数は地雷被害者との事です。

施設見学を終えて、曾和団長からキム・エアン施設長にドネーションが手渡されました。

(2023年11月15日)

カンボジアスタディツアー

2023年11月12日~19日



在カンボジア日本大使館訪問



CMCポップイ三好小学校訪問



PRCバタンバン訪問



シン・ブンレーン内務長官宅訪問



CMCコートライ夢中学校学校訪問



CSHD地雷原視察



サタバナバンク訪問



CMCトゥールポンロー中学校訪問

今回開催のスタディツアーは15名の方々に参加頂きました。プノンペン～バタンバン～バンティミンチャイ～シェムリアップを7日間で駆け巡るツアーとなりましたが、参加者の皆様の協力により全ての行程・目的を無事完遂する事が出来ました。

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン 25周年 記念式典・祝賀会

2023年11月25日



行政、各マスコミ方面から後援を頂きエルガーラ大ホールにてCMC25周年記念式典・祝賀会を開催しました。全国各地から180名の方々にご臨席を賜りました。

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン 25周年 記念式典・祝賀会

2023年11月25日



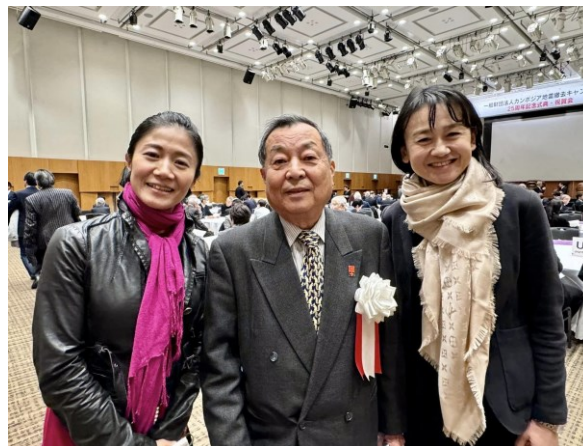
一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン 25周年 記念式典・祝賀会

主催：一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン
2023年11月25日(土) 17:30～ エルガーラ大ホール

後援：福岡県、福岡市、国連人間居住計画（ハビタット）福岡本部（アジア太平洋担当）、国際連合協会福岡県本部、在福岡カンボジア王国名誉領事館、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、FBS福岡放送、九州朝日放送、NHK福岡放送局、TNCテレビ西日本、RKB毎日放送、TVQ九州放送、西日本カンボジア友好協会



ご臨席頂いた皆様、イベント実行委員会有志の皆様及びボランティアの皆様に改めて感謝申し上げます。CMCはこれからも引き続き活動を継続して参ります。CMCの次世代を担う仲間たちと共に、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



西日本新聞 (朝刊) 2023年11月26日(日) 50278号 (日刊)

西日本新聞

計6校の小学校を完成させた。現地に日本人スタッフが常駐させ、被害者向けにラジオを放送するなど幅広い支援を続けてきた。

◆カンボジア地雷撤去25周年記念式典。カンボジアで地雷撤去や教育支援に取り組む一般財団法人「カンボジア地雷撤去キャンペーン」(CMC、福岡市)は25日、創設25周年の記念式典を同市・天神で開いた。理事長の大谷賢一さん(71)写真IIが本年度まで退任する意向を明らかにし、支援者らに感謝の気持ちを伝えた。CMCは1998年、同市でイベント企画会社を営む大谷さんが、地雷撤去の支援を目的に結成。2004年に地雷原の村に小学校を建設したのを皮切りに

計6校の小学校を完成させた。現地に日本人スタッフが常駐させ、被害者向けにラジオを放送するなど幅広い支援を続けてきた。

式典は全国の支援者約180人が参加。理事長の後任には理事長の曾和(そわ)英徳さん(52)川崎県佐世保市、会社経営Iが来年4月から就任予定。大谷さんは「皆さんの励ましに背中を預かれ、地雷被害者数の削減に尽力できた。今後とも団体を支えてほしい」と語った。(竹中謙輔)

2023年
11月26日
(日曜日)

書き損じハガキ回収プログラム



2023年度 書き損じハガキ回収キャンペーン ご報告

2023年4月1日～2024年3月31日

【回収結果（2024/4/1時点）】

ご支援者 学校/団体様：205 個人様：1966

ハガキ

2,775,129円

69,957枚

切手

1,740,622円分

テレカ (+その他カード等)

408,810円

1,175枚分

2023年度 総額 **4,924,561円**相当

※実際の換金額とは異なります。

ご支援頂いた皆様誠にありがとうございました。



日本国内の北海道から沖縄までの行政（47都道府県 369の地方自治体教育委員会から後援）マスコミ、市民や学校の皆様のご協力により、書き損じハガキや切手、テレホンカード等がCMC事務局に寄せられました。

ボランティアやインターンの皆様のご協力により事務局にて整理・集計が行われています。

今年度も学校、企業団体、個人の皆様からたくさんの支援が寄せられました。



トヨタカローラ福岡 西新店



福岡市立高取中学校

カンボジア地雷撤去状況 地雷・不発弾被害の現状

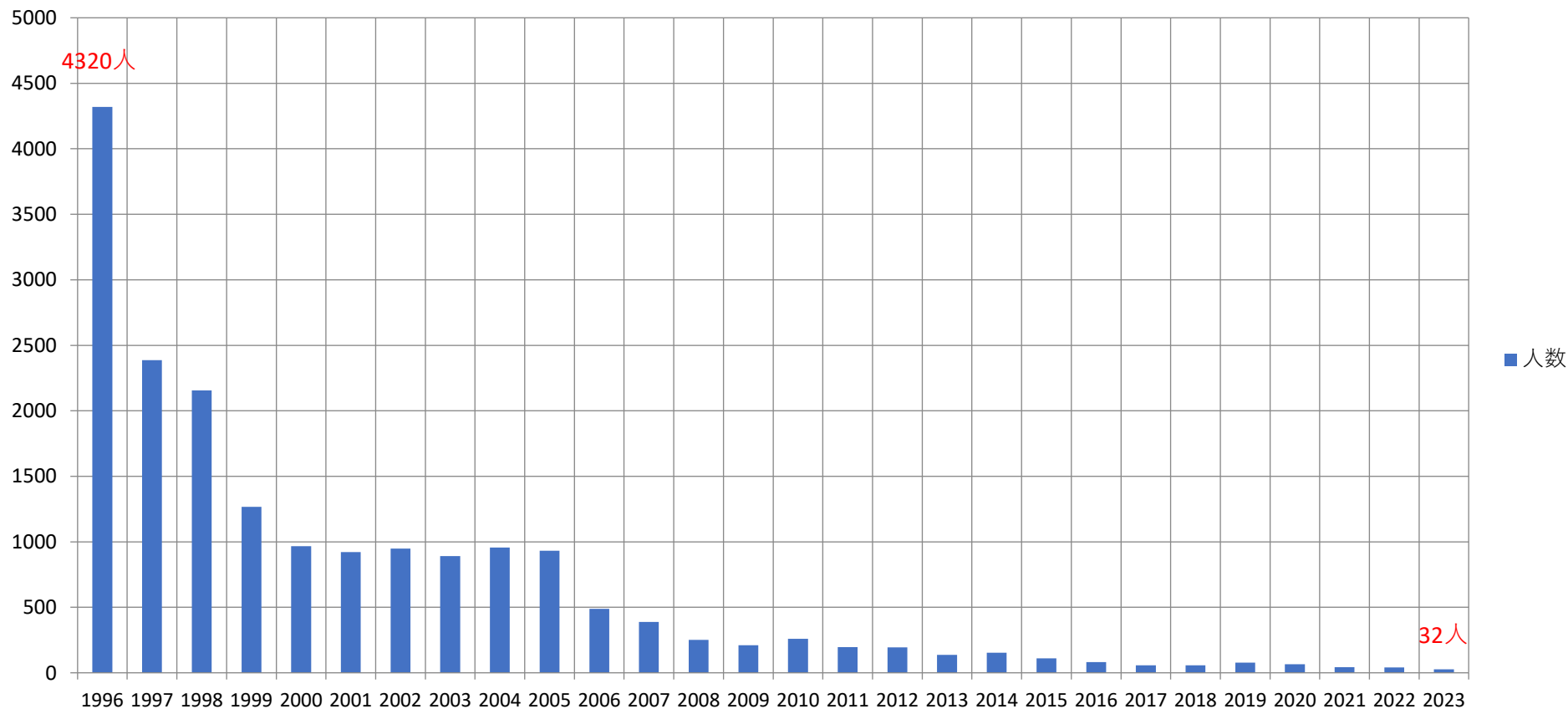
カンボジア地雷対策庁（CMAA）による地雷・不発弾被害報告では、2023年は被害者数32名（死者4名）と報告されています。1979年から2023年までの累計で、死者は1万9822名、負傷4万5215名となっています。これまでに約118万個の対人地雷、約3万個の対戦車地雷、約311万個の不発弾等を処理し、3024平方キロメートルの土地の処理を完了しています。1996年には、死者911名、負傷者3409名（うち手足切断443名）に達していましたが、多くの関係者の尽力により28年間で被害者数は1996年比較で1/100未満にまで減少しました。

カンボジア国内の地雷撤去の進捗状況ですが、全25都州のうち2023年10月までに14都州で地雷撤去が完了しており、今年度中に撤去完了見込みが4州とされています。残り7州（全州がタイ国境に接しています）については今後も継続して地雷撤去が必要とされています。

※在カンボジア日本大使館資料より 2023年11月データ

CMCは引き続き地雷・不発弾対策及び被害者への支援に取り組んで参ります。

地雷・不発弾被害者数



講演活動、国際理解授業

2023年度 講演一覧

2023年	5月 26日	福岡デザイン専門学校	理事長	大谷賢二
	6月 22日	福岡市立舞鶴中学校	理事長	大谷賢二
	7月 4日	中村学園大学	理事長	大谷賢二
	7月 22日	香椎校区人権尊重推進協議会	理事長	大谷賢二
	11月 3日	福岡県立修猷館高等学校 出前授業	理事長	大谷賢二
	12月 13日	ニュートン高等専修学校1年生	愛知事務局	山田勝己
	12月 15日	ニュートン高等専修学校3年生	愛知事務局	山田勝己
2024年	1月 5日	ピースボート 地雷講演Ⅰ	理事長	大谷賢二
	1月 7日	ピースボート 地雷講演Ⅱ	理事長	大谷賢二
	1月 25日	ピースボート 地雷講演Ⅲ	理事長	大谷賢二
	2月 21日	ピースボート 私と地雷とカンボジア		大谷宇宙
	2月 28日	ピースボート 地雷交遊録	理事長	大谷賢二
	3月 4日	ピースボート 地雷講演Ⅳ	理事長	大谷賢二
	3月 6日	佐世保ロータリークラブ	理事	曾和英徳
	3月 10日	ピースボート 地雷講演Ⅴ	理事長	大谷賢二



福岡デザイン専門学校



中村学園大学



佐世保ロータリークラブ

世界にも目を向ける地球人としての視点を

CMCでは小学校から大学、行政・諸団体等へ、平和・人権・国際協力などに関する講演や授業の講師派遣も行っています。日本ではニュースにならない地雷被害の現状や、地雷模型を使った説明を取り入れた授業を展開します。



ピースボート 船内会場



福岡県立修猷館高等学校



福岡市立舞鶴中学校